

本会の取組について（事務局素案）

鹿教湯温泉

古くからの湯治文化、国民保養温泉地の指定、病院・クアハウスなど「健康づくりの地」として独自に育んだ地域資源（文化・施設・人材）が集積しており、精神と身体に安らぎを与える地域として、今後も健康・医療関連とのタイアップにより取組を進めるべきではないかとの意見が多く提案された。

健康パーク内においては、医療・健康づくり（病気予防）等と掛け合わせた観光地域づくりが進められている中心的地域として、「山あいの名湯で心と体のメンテナンス。安らぎと活力を創出する健康の里エリア」（エリア名は別途検討）といった形での位置づけを期待したい。

《本会による具体的な取組事項》

- * 森林づくり県民税活用事業実施に向けた助言・支援
 - * 街歩き周遊コースや登山道への案内標識策定に係る地元協議等への参画・支援
 - * ポールウォーキングイベント（仮）への参画（観光案内ブース・アルクマ出演等）
 - * 人間ドック等における病院と旅館ホテルとの連携強化策の検討
 - * クアハウス主催イベント等への参画・広報協力
 - * 地域や事業者が企画するワイナリー周遊ウォーキングやアグリツーリズム等への支援
 - * アクティビティ実施地域と宿泊地との連携強化策の検討
 - * 周遊ツアー（モニターツアー）造成の検討
- のほか
- * 構成員間の情報共有
 - * 協議会における検討・検証
 - * 先進事例の研究、先進地視察
 - * 関係団体等への働きかけ
 - * 各種助成制度の周知・利用促進
 - * 構成団体実施イベント等への協力・参加
- など

注）広報については別項目に掲載

別所温泉

ジャンルが多岐にわたり、観光地としての総合的の魅力アップに向けた提言が多かった中、「街歩き」「ウォーキング」「ノルディックウォーク」「登山道」「ため池」「札所めぐり」等のキーワードが多く見られ、「街歩き」に伴う街並み整備に関する意見も多く提案された。

本会趣旨からあらためて“健康づくり”と観光の接点をメインに考えると、名湯や史跡・文化財（農業資産含む）の豊富さというポテンシャルも考慮し、歴史的文化財や情緒あふれる温泉街のぶらり歩き（ライト層）から、登山・塩田平巡り・ノルディックウォーク（ハード層）まで。観光ウォーキングを楽しんだ後は、信州最古の名湯でゆっくりと疲れを癒すことのできるエリア（エリア名は別途検討）といった位置づけで、健康パーク内でPRを図っていったらどうか。

《本会による具体的な取組事項》

- * 森林づくり県民税活用事業実施に向けた助言・支援
 - * 街歩き周遊コースや登山道への案内標識策定に向けた地元協議等への参画・支援
 - * 別所マルシェ（仮）への参画（観光案内ブース・アルクマ出演等）
 - * アクティビティ充実地域（菅平・湯の丸等）との連携強化策の検討
 - * 周遊ツアー（モニターツアー）造成の検討
- のほか
- * 構成員間の情報共有
 - * 協議会における検討・検証
 - * 先進事例の研究、先進地視察
 - * 関係団体等への働きかけ
 - * 各種助成制度の周知・利用促進
 - * 構成団体実施イベント等への協力・参加
- など

注）広報については別項目に掲載

全体（共通）

構成団体が本会に期待する役割として総じて一番多いと感じた意見は「地域全体、一体的な広報（発信）を担うこと」であった。

現在は、暫定で県上田地域振興局 HP 内にコーナーを掲載。

当面はこれを充実し、将来的には総合（専用）サイトの設置等を検討。

更に、今後のプロモーションを考えると、やはり紙媒体として「当地域には“健康づくり”と相性の良い観光コンテンツが豊富」であることを可視化して伝えるマップやパンフレットは必須か。

➤当面は、まずはハイペースで地域内の主要観光地を巡り、地域内の仲間が何を行っているか把握し、関係性を強化していくことを優先して活動を展開。

➤短期的（次年度）な紙媒体での広報については、地域全体を包含するマップ・パンフの前段階として、本会の趣旨・活動を紹介できる簡単なパンフ 若しくは鹿教湯温泉・別所温泉に係る暫定版マップの作成を検討し、何らかの形で同時展開を図っていきたい。